

# 19年3月期 通期 決算説明会資料

## 本日の説明内容

1. 会社状況
2. 営業報告

2019年5月31日

株式会社 **mitsuba**

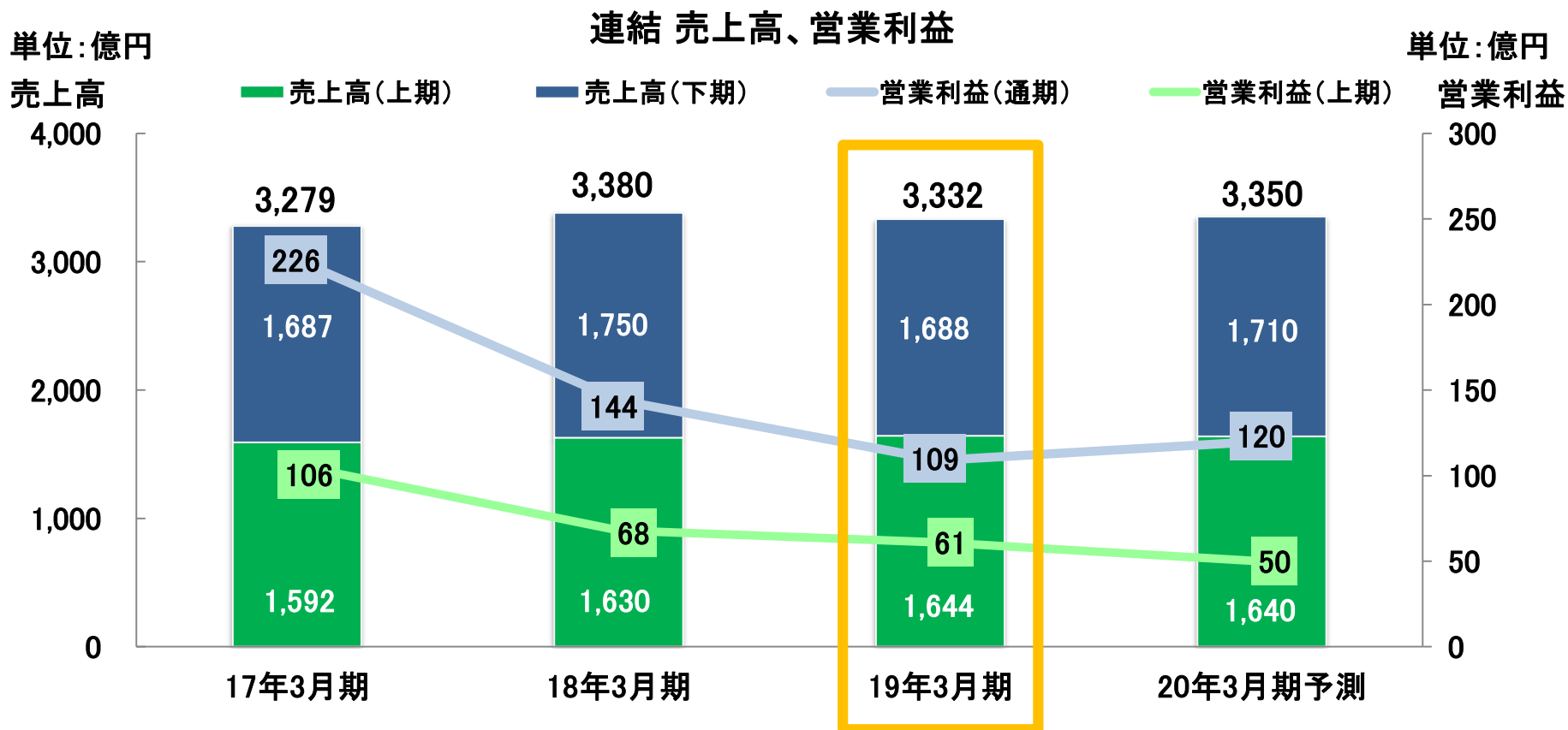
## 会社状況

1. 業界動向
2. 19年3月期 通期の状況
3. 20年3月期 通期の見通し

※本資料中、2018年3月期の実績については、  
12カ月決算の数値にて記載しております。

## ■ 19年3月期 通期 決算のポイント

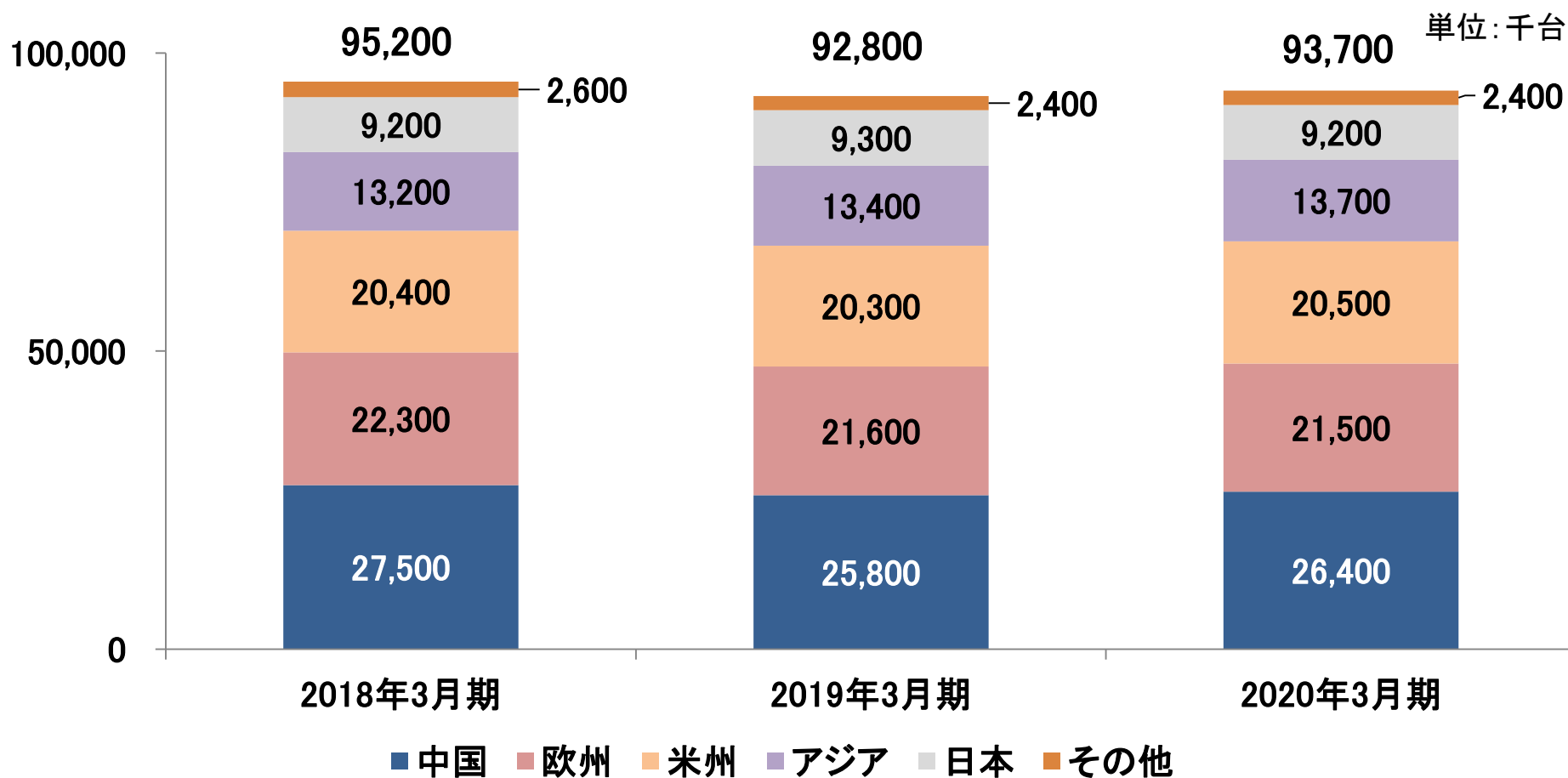
北米市場における乗用車の販売減少に加え、不具合対応費用の高止まりや米中通商問題による追加関税の影響により減収・減益。



## 1. 業界動向

### (1) 四輪車 生産台数予測

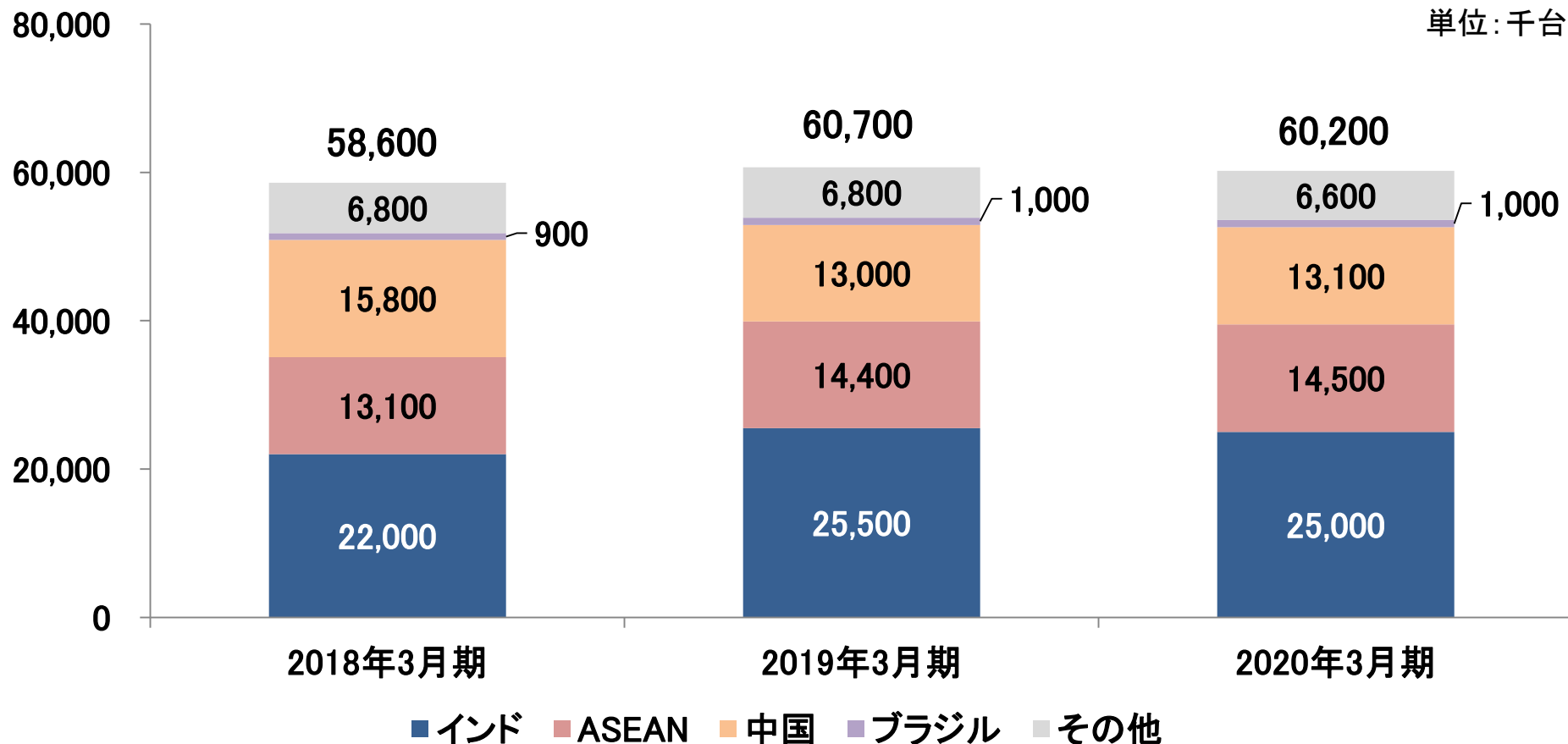
補助政策により中国市場が復調し、全体では回復を予測。



## 1. 業界動向

### (2) 二輪車 生産台数予測

車両価格の上昇により、インド市場が販売鈍化し、全体は微減を予測。



## 2. 19年3月期 通期の状況

### ■ 19年3月期 通期 連結経営成績

単位：百万円

【連結】	18年3月期 (A)	19年3月期 (B)	増減額 (B)－(A)	増減率 (B)/(A)	20年3月期 通期予測
売上高	338,044	333,278	▲4,766	▲1.4%	335,000
営業利益	14,432	10,956	▲3,476	▲24.1%	12,000
経常利益	15,294	10,711	▲4,583	▲29.9%	12,000
親会社株主に帰属 する当期純利益	▲9,260	▲7,021	2,239	24.1%	3,500

### 概要

単位：百万円

#### 経常利益

■ 営業外収益 +3,260 (受取利息 758 持分法投資利益 966)

■ 営業外費用 ▲3,505 (支払利息 ▲1,651 為替差損 ▲982)

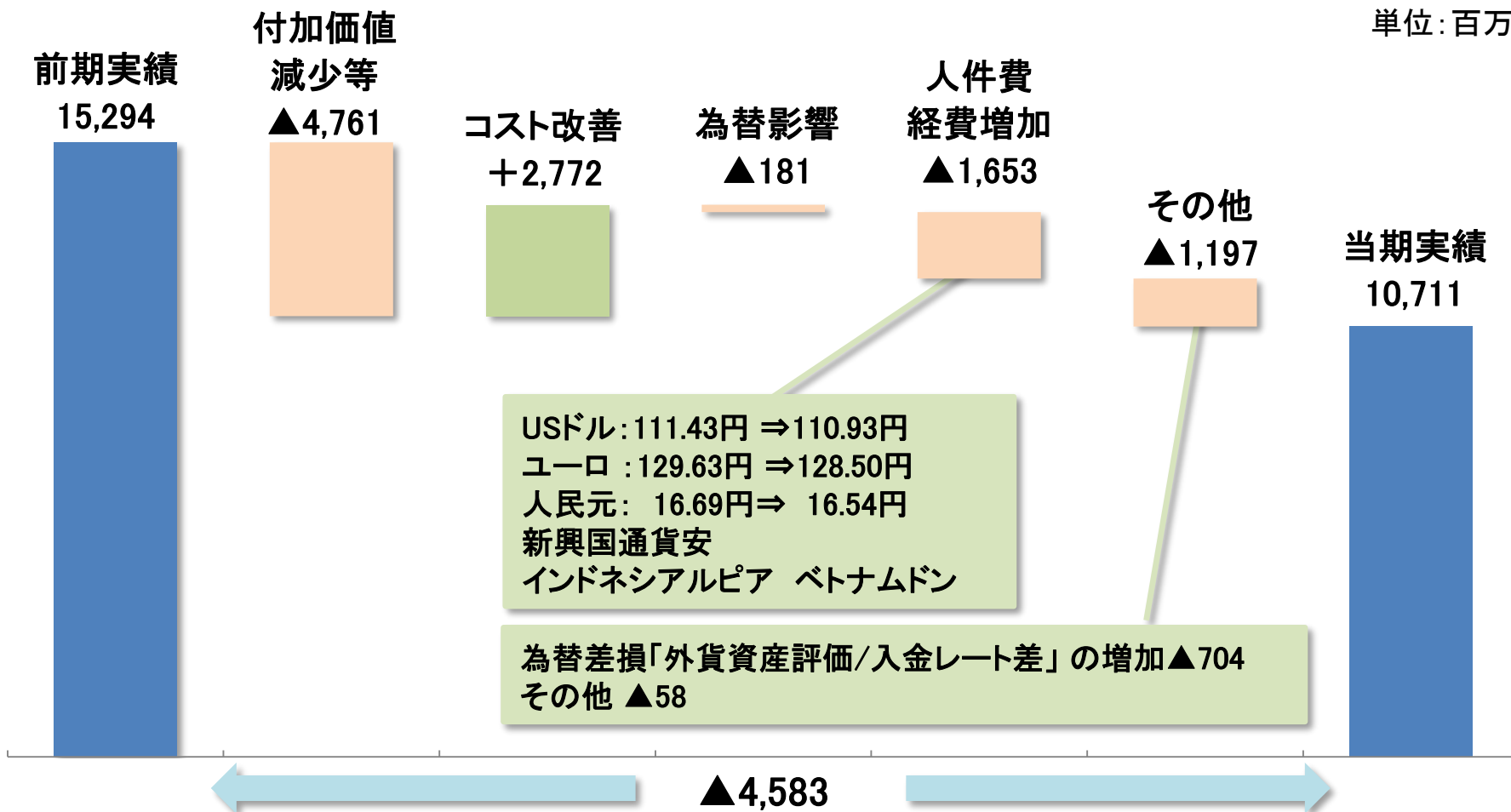
#### 親会社株主に 帰属する 四半期純利益

■ 特別損益 ▲6,857 (和解金・和解引当金 ▲4,859)

■ 法人税等 ▲8,786      ■ 非支配株主に帰属する当期純利益 ▲2,089

## ■ 19年3月期 通期 連結経常利益増減分析

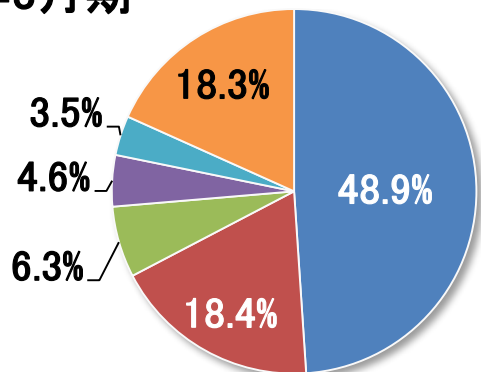
単位：百万円



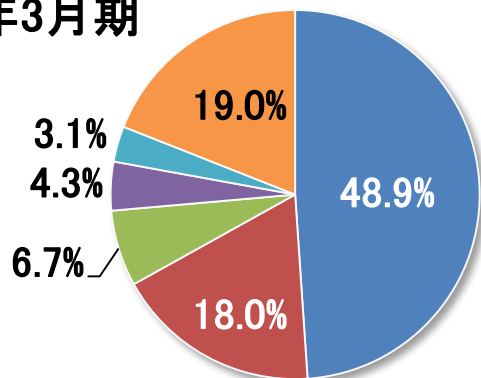
## ■ 19年3月期 通期 カーメーカーGr.別売上

ホンダ向けは、北米のEPS、  
日産向けは、北米での販売不振の影響による減。

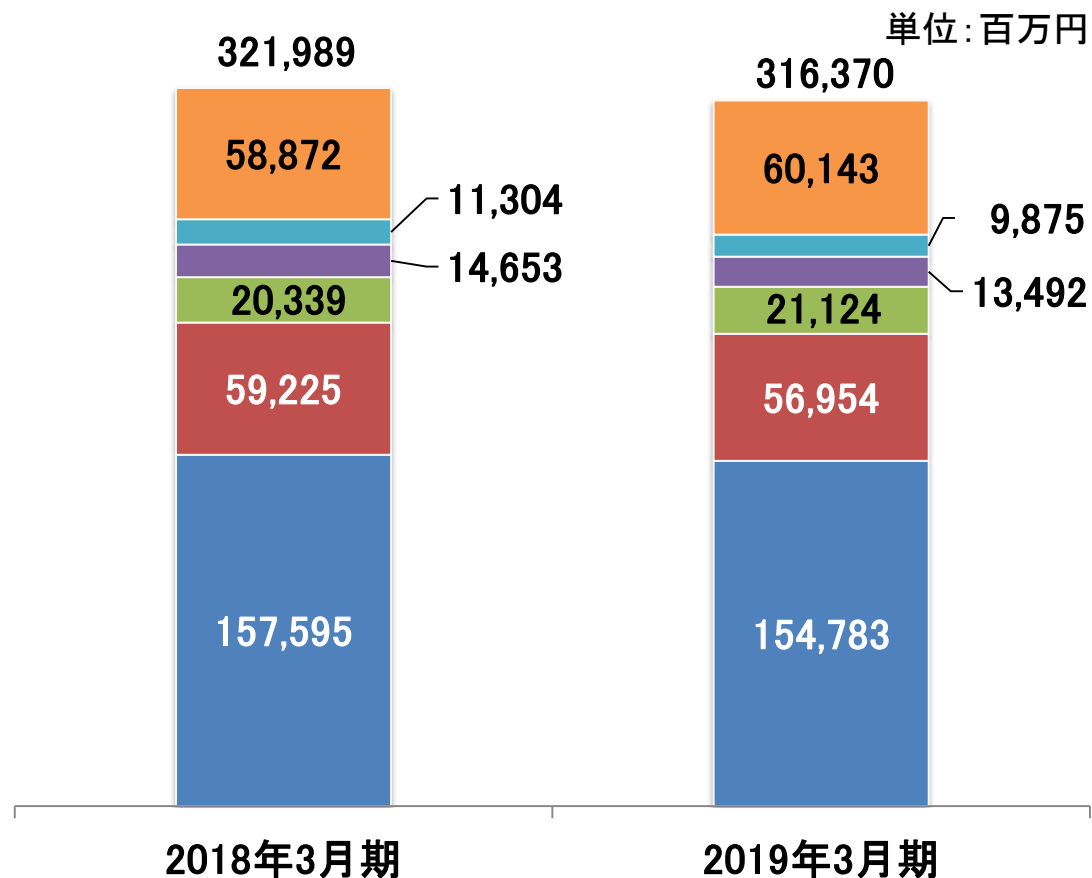
2018年3月期



2019年3月期



■ ホンダ ■ Renault-Nissan-Mitsubishi ■ SUBARU ■ VW Gr. ■ トヨタ Gr. ■ その他

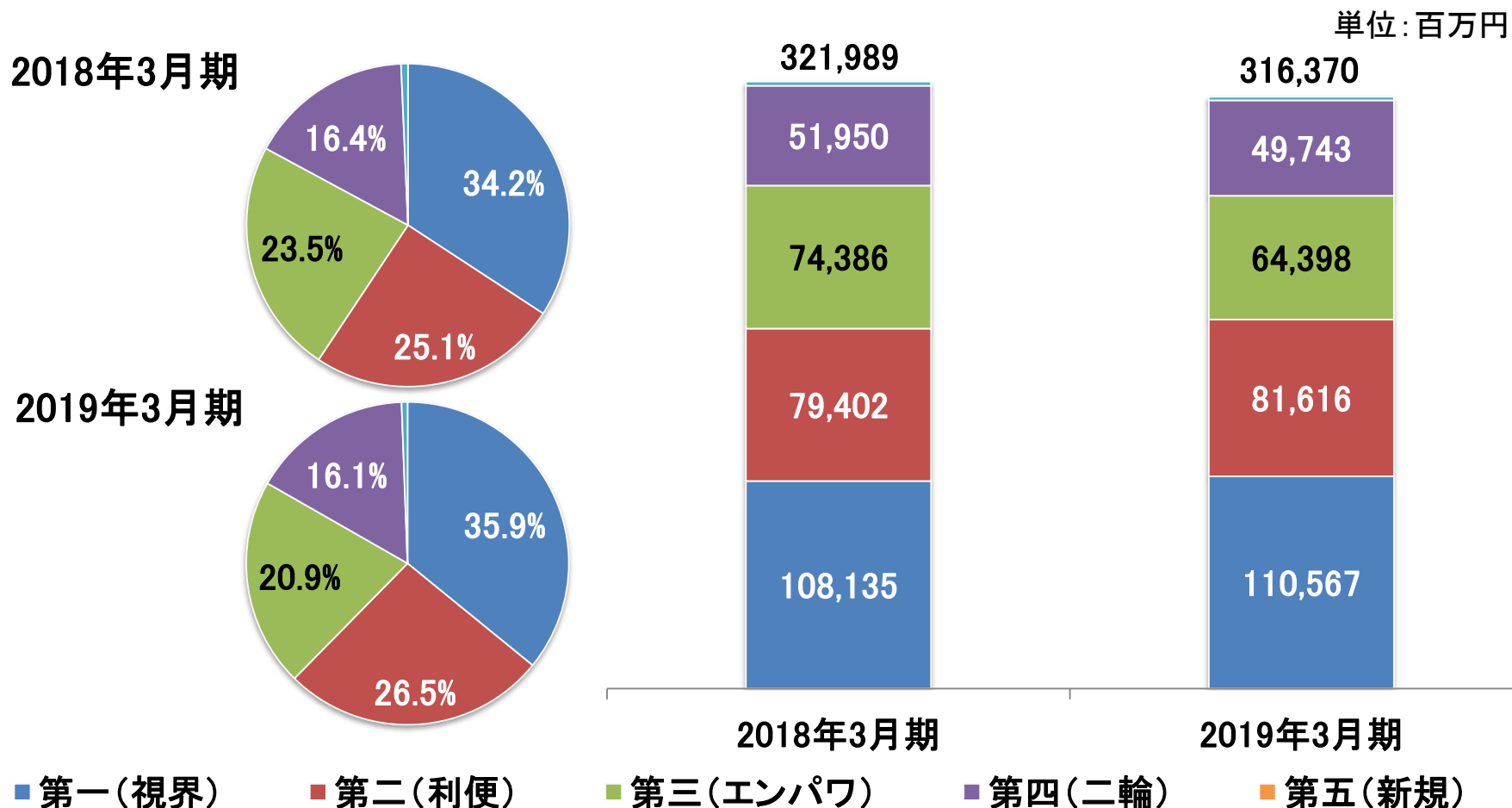


※決算短信における輸送用機器事業ドメインのみの数値です。



## ■ 19年3月期 通期 事業別売上

第三事業は、EPS搭載車種の打ち切り、  
 第四事業は、インド市場の販売不振の影響による減。



※決算短信における輸送用機器事業ドメインのみの数値です。

## ■売上高上位および伸長率の高い製品

単位:百万円

	製品	18年3月期 (A)	19年3月期 (B)	変動率 (B)/(A)
売上高上位	フロントワイパー	43,384	44,406	102.4%
	パワーウィンドウモーター	31,984	30,883	96.6%
	アーム・ブレード	29,884	29,861	99.9%
	ルーフモーター	18,064	22,295	123.4%
	四輪スターターモーター	22,198	21,419	96.5%
伸長率	ルーフモーター	18,064	22,295	123.4%
	内装・外装ランプ	5,694	6,853	120.4%
	ドアミラー	6,965	7,646	109.8%
	ファンモーター	19,142	20,726	108.3%
	リアワイパー	10,994	11,780	107.2%

## ■ 当期間(下期)に発売された主な車種と当社搭載製品(四輪)

	発表、発売日	メーカー	車種	搭載製品
NEW	2018年11月	BMW	X7	 リアワイパー
	2019年2月	Mahindra & Mahindra	XUV300	 リアワイパー
FMC	2018年10月	Nissan	Altima	 フロントワイパー、ウォッシャー、 パワーウィンドウモーター、 ルーフモーター、シートモーター、 ホーン、ファンモーター
	2018年11月	BMW	X5	 リアワイパー、 パワーウィンドウモーター
	2018年11月	Suzuki	Ertiga	 リアワイパー
	2018年11月	LEXUS	UX	 外装ランプ
	2018年12月	Mercedes-Benz	GLE	 リアワイパー、ルーフモーター

※ 写真は各社のWebカタログ、広報資料などより転載

赤字:新製品/新規参入

## ■ 当期間(下期)に発売された主な車種と当社搭載製品(四輪)

	発表、発売日	メーカー	車種	搭載製品
FMC	2018年12月	HONDA	INSIGHT 	フロントワイパー、ウォッシャー、ホーン、ファンモーター、ETCモーター、リレー
	2018年12月	Mercedes-Benz	B-Class 	リアワイパー、ルーフモーター
	2019年1月	Porsche	911 	フロントワイパー(BLM)
	2019年2月	TOYOTA	Corolla 	パワーウィンドウモーター
	2019年3月	Nissan Mitsubishi	DAYZ eK wagon 	フロントワイパー、リアワイパー、ウォッシャー、パワーウィンドウモーター、ファンモーター、リレー
	2019年3月	Mazda	Mazda 3 	フロントワイパー(BLM)、リアワイパー、スプラッシュフリーウォッシャー、外装ランプ、ルーフモーター、ファンモーター
	2019年3月	BMW	3 series 	パワーウィンドウモーター、ルーフモーター

※ 写真は各社のWebカタログ、広報資料などより転載

赤字:新製品/新規参入

## ■ 当期間(下期)に発売された主な車種と当社搭載製品(二輪)

	発表、発売日	メーカー	車種		搭載製品
NEW	2018年11月	YAMAHA	NIKEN		スターター、リレー
	2019年2月	Kawasaki	Z400		LEDウィンカーランプ
FMC	2018年10月	HONDA	VISION 110		ACGスターター、リレー
	2018年11月	BMW	S1000 RR		ACジェネレーター
	2019年3月	HONDA	CBR650R CB650R		ACジェネレーター、スターター、 LEDウィンカーランプ、リレー

## 3. 20年3月期 通期の見通し

単位：百万円

中国エリアの売り上げ減をアジアエリアがカバーし、売上高は横ばい。収益面では不具合対応費用の改善で、営業利益率3.5%以上を確保。当期純利益は、和解金等の特別損失発生が収束方向で黒字を確保。

【連結】	19年3月期 (A)	20年3月期 見通し(B)	増減額 (B) - (A)	増減率 (B) / (A)
売上高	333,278	335,000	1,722	0.5%
営業利益	10,956	12,000	1,044	9.5%
経常利益	10,711	12,000	1,289	12.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	▲7,021	3,500	10,521	—

## ■ 為替の影響

単位:円

	‘19年3月期 (実勢レート)	‘20年3月期 (想定レート)	為替感応度 (百万円/円)
USDドル	110.93	110.00	200
ユーロ	128.50	125.00	50
人民元	16.54	16.00	250

実勢レート:1月~3月の15カ月平均レートで算出

## ■ 設備投資、減価償却および開発費

単位:百万円

	‘19年3月期 実績(A)	‘20年3月期 見込み(B)	増減額 (B)-(A)
【設備投資】	(※1) 24,448	25,600	1,152
【減価償却】	(※1) 17,949	(※3) 17,400	▲549
【開発費】	(※2) 18,243	17,000	▲1,243

(※1) 新規連結による増加額  
 設備投資 +596百万円  
 減価償却費 +417百万円

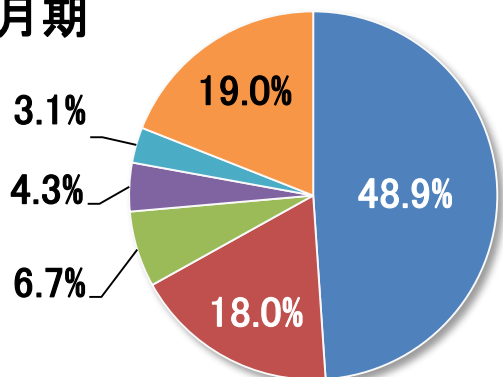
(※2) 開発費費用集計方法の変更  
 2019年3月期より生産技術、  
 品質関連業務等の費用も対象。

(※3) 減価償却方法の変更  
 2020年3月期より減価償却方法を  
 定率法より定額法へ変更。

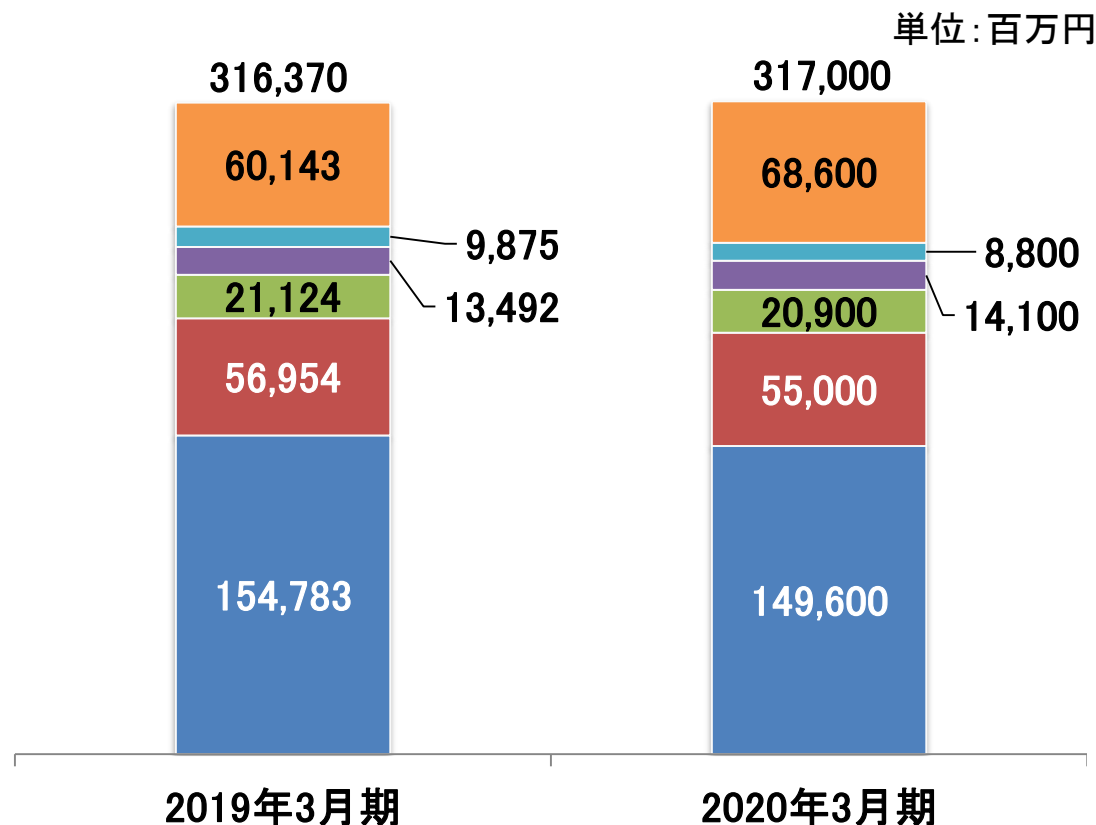
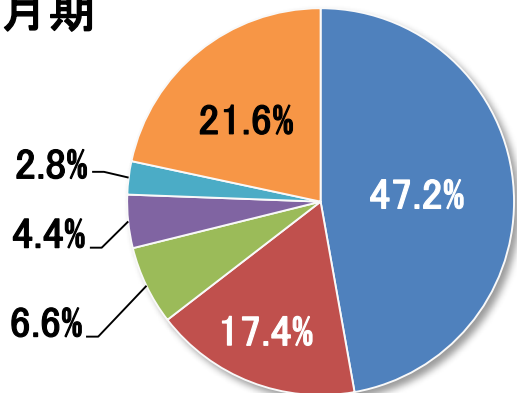
## ■20年3月期 通期 カーメーカーGr.別売上

ホンダ向け、中国での四輪スターター搭載車種打ち切りによる減、  
その他、外資系TierNサプライヤー向け利便快適系モーター増。

2019年3月期



2020年3月期



■ ホンダ ■ Renault-Nissan-Mitsubishi ■ SUBARU ■ VW Gr. ■ トヨタ Gr. ■ その他

※決算短信における輸送用機器事業ドメインのみの数値です。

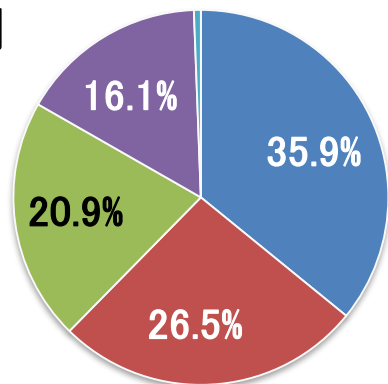


## ■20年3月期 通期 事業別売上

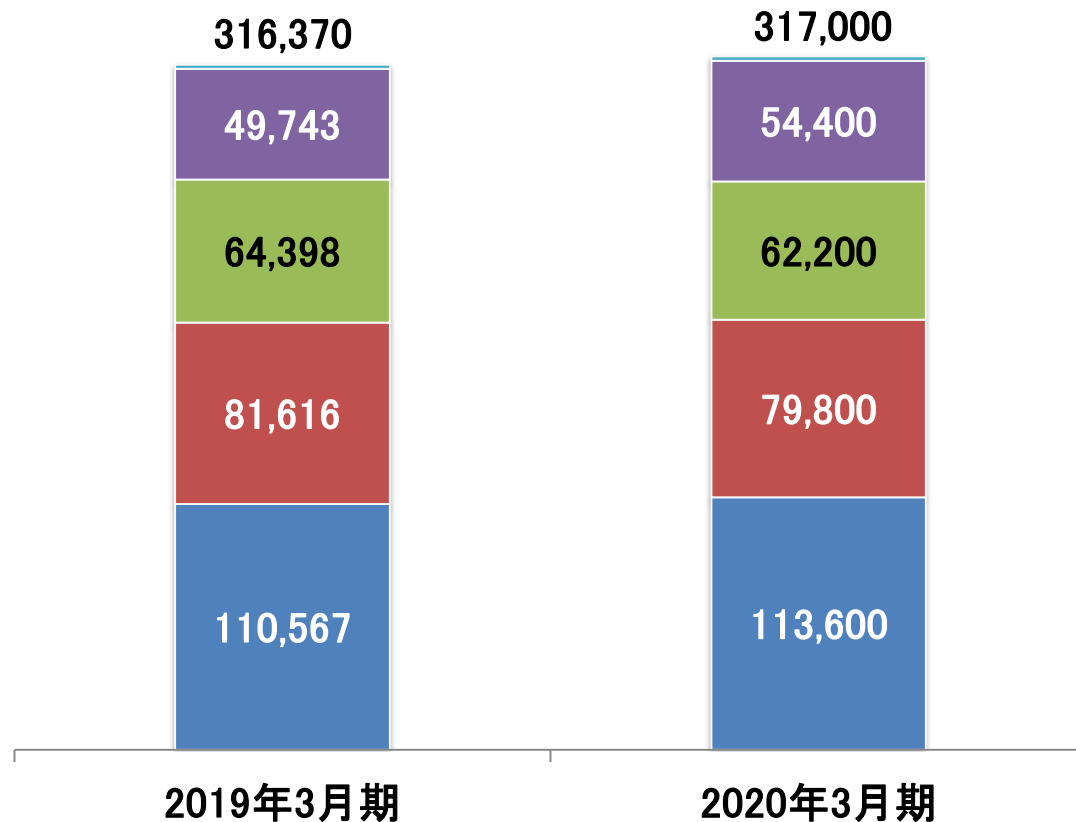
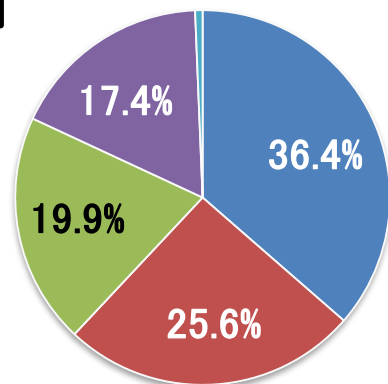
第四事業のインド向け燃料ポンプ、ACGスターターが増。

単位:百万円

2019年3月期



2020年3月期



■ 第一(視界)    ■ 第二(利便)    ■ 第三(エンパワ)    ■ 第四(二輪)    ■ 第五(新規)

※決算短信における輸送用機器事業ドメインのみの数値です。

## ■売上高上位および伸長率の高い製品

単位：百万円

	製品	19年3月期 (A)	20年3月期 (B)	変動率 (B)/(A)
売上高上位	フロントワイパー	44,406	45,800	103.1%
	パワーウィンドウモーター	30,883	32,300	104.6%
	アーム・ブレード	29,861	29,100	97.5%
	ファンモーター	20,726	22,600	109.0%
	ルーフモーター	22,295	22,000	98.7%
伸長率	二輪燃料ポンプ	8,863	11,200	126.4%
	ACGスターター	11,495	13,400	116.6%
	ファンモーター	20,726	22,600	109.0%
	リアワイパー	11,780	12,400	105.3%
	パワーウィンドウモーター	30,883	32,300	104.6%

## ■ 2020年3月期 重点テーマ

### (1) 米州および欧州エリアの収益改善

- ・米州エリア: 品質不具合対応費用の改善、内製拡大
- ・欧州エリア: 品質不具合対応費用の改善、生産効率の向上

### (2) 開発費用を中心とした間接部門の生産性向上

- ・海外開発拠点(タイ、フィリピンなど)の活用
- ・間接部門の生産性向上

### (3) 米中通商問題による関税増への対応

- ・生産拠点の変更(中国→米国、フィリピン、ベトナムなど)
- ・売価反映

### (4) インドの排ガス規制(BS6)への対応

- ・燃料系製品および始動系製品の生産立ち上げ

# MITSUBA

株式会社 ミツバ



*End of Presentation*